

総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会  
省エネルギー小委員会電子計算機及び磁気ディスク機器判断基準  
ワーキンググループ（第3回）  
議事要旨

1. 日時：2020年6月29日（月）14：00～16：00

2. 場所：経済産業省 別館11階 1111会議室

3. 出席者

委員：金山座長、天野委員、澤田委員、土井委員、中田委員  
中野委員、村上委員

オブザーバー： 岡田オブザーバー（電子情報技術産業協会）  
加瀬林オブザーバー（電子情報技術産業協会）

事務局：経済産業省 江澤省エネルギー課長  
内山省エネルギー課長補佐  
井出省エネルギー課課長補佐  
太田省エネルギー課係長  
山瀬情報産業課係長

4. 議題：

- (1) 現状について
- (2) 対象範囲、エネルギー消費効率の測定方法及び目標基準値について
- (3) 表示事項について
- (4) 取りまとめ案について

5. 議事要旨：

○議題（1）現状について

現状について、報告した。

委員の主な意見等は以下のとおり。

- 磁気ディスク装置のデバイス搭載数別のエネルギー消費量はどのように計算したのか。

○議題（２）対象範囲、エネルギー消費効率の測定方法及び目標基準値について

対象範囲、エネルギー消費効率の測定方法及び目標基準値について、了承された。

委員の主な意見等は以下のとおり。

- ・ 将来に向けては SSD も対象とできるか検討を進められると良い。
- ・ 単体ディスクドライブはあまりエネルギーを消費していない、省エネに関する技術革新が予想されない、また世の中でクラウド化が進む中で、大容量の機器へ特化することは妥当。

○議題（３）表示事項等について

表示事項等について、了承された。

委員の主な意見等は以下のとおり。

- ・ 表示する消費エネルギー効率を有効数字 3 桁とするなら、目標基準値も有効数字を 3 桁とした方が適切ではないか。

○議題（４）取りまとめ案について

本日の検討結果を事務局にて反映させた上で、座長に一任いただくことで了承された。

委員の主な意見等は以下のとおり。

- ・ 磁気ディスク装置のデバイス搭載数別のエネルギー消費量については、計算に誤りがないか確認してほしい。
- ・ 総エネルギー消費量といった場合には、一般的に出荷台数を積み上げたものになる。単年度の出荷に基づく推計であることを明確にした方が良い。

以上